

## (2) ホームページの充実

---

### ●現状と課題

○



○



### ●主な取組

主な取組名称 <b>図書館ホームページの充実</b>	取組の内容 ・ ・
今後取り組むこと ・ ・	

主な取組名称 <b>SNS を活用した情報提供</b>	取組の内容 ・ ・
今後取り組むこと ・ ・	

### (3) オンラインシステムの充実

#### ●現状と課題

○オンラインシステムの利用向上を図るため、可能な限り利用者の要望に沿うよう機能や表示の見直しをするなどの対応を行っています。

▶インターネット上のレファレンス受付、リクエスト受付、パスワード交付、開架図での案内などの要望に対応できていないことが課題となっています。

#### ●主な取組

主な取組名称 <b>Web-OPAC の機能の充実</b>	取組の内容 ・Web-OPAC の機能の充実を図り、継続して利便性の向上に努める。
今後取り組むこと ・オンラインシステムの充実及び利便性の向上について継続的に検討し、改善していきます。	



OPACとは、図書館や資料館などの利用者が使えるように整備された、オンライン蔵書目録検索システムのことです。OPACは「オーパック」または「オパック」と読みます。インターネットで図書館外からも検索可能なものをWeb-OPACと呼びます。

#### (4) デジタルアーカイブ

---

●現状と課題

○



○



●主な取組

主な取組名称 <b>貴重な資料のデジタル化</b>	取組の内容 ・ ・
今後取り組むこと ・ ・	

主な取組名称	取組の内容 ・ ・
今後取り組むこと ・ ・	

## (5) デジタルディバイドへの対応

### ●現状と課題

- 「大人の図書館探検隊」などの事業を通じてオンラインシステムの利用促進を行っています。
  - ▶利用促進活動を行う職員のスキルアップと人員確保が課題となっています。
  
- 現状では利用者開放端末や Web-OPAC の開放にとどまっています。
  - ▶具体的な提案ができていないことが課題となっています。

### ●主な取組

主な取組名称 <b>Web-OPAC の利用促進</b>	取組の内容 ・Web-OPAC の使い方について講座を開くなど、より多くの人に利用してもらえるような活動を行う。
今後取り組むこと ・継続的な利用促進活動を行います。 ・Web-OPAC を図書館で実際に使ってもらおう実践講座を定期的を開催します。	

主な取組名称 <b>タブレット端末の利用の検討</b>	取組の内容 ・自宅に端末やスマートフォンなどが無い利用者でもインターネット環境の利用ができるよう、タブレット端末の貸出を行うなど、様々な取り組みを検討していく。
今後取り組むこと ・タブレット端末等の導入に関しての運用方法の検討を行います。 ・タブレット端末等の導入を推進します。	

## 基本方針2 豊かな心につながる図書館

### 1 子どもの年齢に応じた取組の推進

本を読むことで、子どもたちが新しい知識を身に付け、興味を広げ、想像力や表現力を養うことができるよう、読書の楽しさ知り、読書体験を深める機会を提供します。

#### (1) 乳幼児と保護者

---

##### ●現状と課題

- 市立図書館6館では「おはなし会」を定期的に行っている他、「夏のおはなし会」、「クリスマス会」など季節毎のイベントを実施しています。
- おすすめ絵本や紙芝居のセットを作成して貸出を行っています。
  - ▶「おはなし会」の参加者数は各館で差があり、参加者の少ない館でのニーズの把握や周知を図っていく必要があります。
  - 読み手を確保するためにボランティアの育成や連携の充実が課題となっています。
  - 令和4年度は令和3年度に比べ、おすすめ絵本や紙芝居のセットの貸出数が減少しているため、広く周知が必要です。
- 新刊絵本を紹介するブックリスト「えほんのくに」を年3回作成・発行しています。
  - ▶より充実させるために、年齢層や季節の行事などに対応したブックリストの作成が必要です。
- 子どもの発達段階に対応したサービスの向上を目指し、職員のスキルアップのために県立図書館や県公共図書館協会等が主催する研修への参加や研修内容についての情報共有を行っています。
  - ▶研修に参加するため職員の勤務体制の調整、及び研修費の確保が必要です。

●主な取組

<p>主な取組名称 <b>おはなし会などの実施</b></p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おはなし会」の実施。</li> <li>・「おうちでおはなしかい」（本埜）の実施。</li> <li>・「おうちおはなしセット」（小倉台）の実施。</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会等のイベントを継続して実施します。</li> <li>・おすすめ絵本や紙芝居のセット内容の充実を図るとともに、サービスの周知を推進し、利用実績を増やします。</li> <li>・乳幼児と保護者のニーズがあるすべての図書館で同様のサービス、またはそれに準じた機会を提供できるように取り組みます。</li> </ul>	

<p>主な取組名称 <b>ブックリストの作成</b> (乳幼児・保護者向け)</p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「えほんのくに」などのブックリストの作成。</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広いテーマのブックリストを作成します。</li> <li>・子どもが新しい本に出会えるよう内容の充実を図ります。</li> <li>・将来の図書館DXの推進に合わせたブックリストのビジュアル化、アプリ化を検討します。</li> </ul>	

<p>主な取組名称 <b>職員のスキルアップ</b> (乳幼児・保護者対応)</p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達段階に対応したサービスの向上、基本から専門までの知識・技能の習得。</li> <li>・研修への参加の促進。</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもや保護者に対して充実したサービスを提供するため、研修への積極的な参加を促すなど、職員のスキルアップを図ります。</li> </ul>	

## (2) 児童生徒

---

### ●現状と課題

○公立小・中学校へ図書資料の団体貸出を実施しています。令和3年度の実績は35件、令和4年度の実績は25件となっています。これは新型コロナウイルスの影響などにより団体貸出の依頼やスクール便の希望校が減少しているためです。

▶学校での読書活動の充実を支援するため、学習に適した資料の収集が必要です。

○図書館職員が学校図書館担当者会議及び同司書連絡会議へ年に3回参加して連携を図っています。

○子どもたちに図書館の仕事を知ってもらう機会として、毎年、小・中学校の職業体験の受け入れを行っています。

▶学校司書との交流は行っていますが、学年やクラス毎のニーズなどを考慮し、今後は、学校の図書担任との連携を図っていく必要があります。

また、小・中学校の職業体験については、今後も継続していくことが重要です。

○ブックリストを年1回作成し、各学校の生徒へのデジタル配信と各図書館での配布を行っています。

▶内容をより充実させるために、学年や季節の行事などに対応したブックリストの作成が求められています。

●主な取組

<p>主な取組名称 <b>学校の読書活動支援</b></p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校への団体貸出やスクール便等を活用し、学校の読書活動の支援を行う。</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校への団体貸出やスクール便の内容の充実を図り利用を促進します。</li> <li>・学校での学習支援に適した資料を積極的に収集し、学校の読書活動支援の充実を図ります。</li> </ul>	

<p>主な取組名称 <b>学校教育との連携強化</b></p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館職員と学校図書館関係者等との連携強化を図る。</li> <li>・小・中学校の職業体験の積極的な受け入れに努める。</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各図書館においてエリア毎に近隣学校との交流を推進します。</li> <li>・市内の小・中学校の職業体験を積極的に受け入れます。</li> </ul>	

<p>主な取組名称 <b>ブックリストの作成</b> (小・中学生向け)</p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生向けに「ほんのタネ」、中学生向けに「Book de Go」のブックリストを作成・配布する。</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生の読書推進を図るため、対象年齢に応じたブックリストの内容の充実を図ります。</li> <li>・より多くの本に触れる機会を作るため、発行回数の増加に努めます。</li> <li>・将来の図書館DXの推進に合わせたブックリストのビジュアル化、アプリ化を検討します。</li> </ul>	

### (3) ヤングアダルト (青少年)

#### ●現状と課題

○年に1回中学生向けブックリスト「Book de Go!」を作成し、市内の全中学校への配布を行っています。

○図書館にヤングアダルト (青少年) コーナーや専用の棚づくりを行っています。

▶ 青少年向けの図書資料の所蔵が少ないこと、またその年齢層の図書館利用が少ないことが課題となっており、利用促進の対策が必要です。

また、図書館の規模によっては、ヤングアダルト (青少年) コーナーを作るスペースがないことが課題となっています。

#### ●主な取組

主な取組名称	取組の内容
ヤングアダルト (青少年) への読書支援	<ul style="list-style-type: none"><li>・ヤングアダルト (青少年) 向けのブックリストを作成し、市内学校等への配布、ホームページの公開を行い、読書支援を行う。</li><li>・各館でヤングアダルト (青少年) 向けの資料を集めたコーナーを作り利用促進に努める。</li></ul>
今後取り組むこと	
<ul style="list-style-type: none"><li>・ヤングアダルト (青少年) 対象のブックリストの充実を図ります。</li><li>・ヤングアダルト (青少年) 向けの資料について調査研究を行い、資料の充実を図ります。</li><li>・市立図書館全館でヤングアダルト (青少年) コーナーを設置します。</li></ul>	



図書館における「ヤングアダルト」とは、13歳から19歳の子どもと大人の間世代を指します。図書館では児童書は卒業したものの大人の本はまだむずかしいという世代向けの図書を用意しています。

## 2 子どもの読書活動の推進（印西子ども読書推進計画）

豊かなことばを学び、豊かなこころを育むことのできる子どもの読書活動を推進します。

### （1）読書活動を深める機会の提供

#### ●現状と課題

○ブックスタート事業として、子育て支援課が4か月児相談に参加した赤ちゃんとその保護者に、絵本と子育て情報をセットにして手渡しています。図書館は、この手渡す資料の選定やブックスタート事業検討委員会への参加を行っています。

▶読み聞かせや絵本の手渡しは同課のボランティアが行っており、図書館職員の読み聞かせ等の派遣がないことから、現場の実態把握が難しくなっています。同課へ状況の共有を依頼し、実状を把握する必要があります。

○健康増進課では母子手帳交付時におすすめ絵本パンフレットを配布しています。図書館は、このおすすめ絵本のリストの作成を行っています。

○幼児や小学生を対象とした定期的な「おはなし会」の開催や、テーマ展示による本の紹介などを行っています。また、図書館探検隊など図書館業務体験ができる事業の実施、市内小中学校の施設見学や職業体験の受入れを行っています。

▶おはなし会の参加者数や見学・体験の申込数は各館で差がある状態です。より魅力的な事業の提案や周知が課題となっています。

○団体貸出や読書相談による読み聞かせ支援を行っています。また、子育て支援センター等へ講師派遣をして、読み聞かせや読み聞かせ講座を行っています。

▶職員数が不足しているため、講師派遣の調整に難があることが課題となっています。



ブックスタートとは、0歳児健診などの機会に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする活動です。

赤ちゃんの幸せを願い、行政と市民が協働する自治体の事業として、全国で行われています。

●主な取組

<p>主な取組名称 <b>家庭における読書活動の推進</b></p>	<p>取組の内容 ・ブックスタート事業等、読書に親しむきっかけづくりを行う。</p>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課と連携しブックスタート事業を継続します。</li> <li>・ブックスタート事業については、関係各課がそれぞれの経験や情報を活用し、相互の事業の向上を図ります。</li> </ul>	

<p>主な取組名称 <b>図書館での読書活動の推進</b></p>	<p>取組の内容 ・おはなし会等の事業や読書案内、図書館見学や図書館業務体験活動の奨励。</p>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと本の出会いの場として、子どもの年齢・発達・興味・関心を踏まえた収集を行い、ブックリストの作成、テーマ展示、おはなし会等の読書案内や事業の充実に努めます。</li> <li>・図書館を身近なものに感じてもらえるように図書館見学や体験の機会を増やし、職業体験の受け入れ等も積極的に行っていきます。</li> <li>・内容的に満足度の高い事業を定期的に提供します。また、各館の需要量に応じた適正な実施量を目指します。</li> </ul>	

<p>主な取組名称 <b>関連施設での読書活動の推進</b></p>	<p>取組の内容 ・子育て支援センター・保育園等と連携を図り、絵本や紙芝居の団体貸出の他、読み聞かせ講座等を行う。</p>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書相談や読書案内ができるよう職員のスキルアップを図り、各施設への読書支援を行います。</li> <li>・円滑な運営に必要な職員数の確保に努めます。</li> </ul>	

## (2) 読書環境の整備

### ●現状と課題

○出前講座では「読み聞かせの手法」や「本の修理講座」等を行っており、毎年学校の図書ボランティア等から要望があります。また、図書については計画的な購入を行っていますが、外国語資料についてはあまり収集をしていない状態です。

▶資料費の減少に伴い購入冊数も減少傾向にあります。また、外国語資料を収集するための知識や情報収集が不足しています。

○図書館のおはなし会等の事業を、読書ボランティアと協力して行っています。

▶事業の充実のため、関連施設（公民館や子育て支援センター等）との交流や情報交換をする機会の創出が課題となっています。

### ●主な取組

<p>主な取組名称 <b>図書館資料の整備と活用の充実</b></p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書相談における助言や情報提供。</li> <li>・出前講座「読み聞かせの手法」「本の修理講座」の実施及び講師派遣。</li> <li>・外国語資料を含む図書資料の計画的な選定と購入。</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座の講義内容の充実を図り、依頼に応えられるような体制を整えます。</li> <li>・利用者の要望に応じた幅広い資料の購入ができるよう資料費の確保に努めます。</li> <li>・日本で生活する子どもへの外国語資料も充実を図ります。</li> <li>・限られた資料費で満足度の高い蔵書を確保するため、各館での定期的な需要の把握に努めます。</li> </ul>	

<p>主な取組名称 <b>ボランティアとの連携協力</b></p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書ボランティア等と連携・協力体制をつくり、子どもの読書活動を支える体制を整える。</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で活動している読書ボランティアの協力を得る、関連施設との情報交換の場を設けるなど、事業の充実を図ります。</li> <li>・図書館が地域と子育て世代をつなげる場のひとつとなるよう、読書ボランティア等の意欲やアイデアが十分に発揮できる環境を整備します。</li> </ul>	

### (3) 情報の普及・啓発

#### ●現状と課題

○「としょかんつうしん」やブックリスト「えほんのくに（幼児）」、「ほんのタネ（小学生）」、「BookdeGo！（中学生・高校生）」を発行し、読書推進を行っています。

▶一定の効果はあるものの、周知が不足している状態です。対象者に向けて効果的にアピールする手法を検討する必要があります。

○学校図書館担当者会議で学校図書館に関する成果と課題の共有を図っています。また、ブックスタート事業検討会議では配布する絵本の選定を行っています。

▶学校図書館司書との連携及び図書館サービスの広報活動が不足している状態です。活動目的の共有を含め、連携体制の強化が課題となっています。

#### ●主な取組

<p>主な取組名称 <b>主催事業やブックリストなどの子どもの読書活動事業の周知</b></p>	<p>取組の内容 ・「としょかんつうしん」やブックリスト「えほんのくに（幼児）」「ほんのタネ（小学生）」「BookdeGo！（中学生・高校生）」を発行し読書活動の推進を行う。</p>
<p>今後取り組むこと ・発行物の配布について、紙媒体だけでなく、SNS等の活用を含めた情報発信を図ります。 ・情報発信の手法は定期的に見直しを行い、その時代に合った手段で、対象者に効果的に発信できるように努めます。</p>	

<p>主な取組名称 <b>関連施設との連携協力による広報</b></p>	<p>取組の内容 ・学校図書館担当者会議での情報交換。 ・ブックスタート事業検討委員会への参加。</p>
<p>今後取り組むこと ・学校図書館担当者会議での情報共有を通じて図書館活動への理解を深めてもらい、学校との連携強化を図ります。 ・ブックスタート事業検討委員会では現場の情報を積極的に収集し、ブックスタート事業と図書館事業の相互発展を図ります。</p>	

#### (4) 関係部署（子育て支援・学校教育）との連携

##### ●現状と課題

○学校図書館担当者会議で学校図書館に関する成果と課題の共有を図っています。また、ブックスタート事業検討会議では配布する絵本の選定を行っています。

▶学校図書館司書との連携及び図書館サービスの広報活動が不足している状態です。活動目的の共有を含め、連携体制の強化が課題となっています。

○健康増進課では母子手帳交付時におすすめ絵本パンフレットを配布しています。図書館は、このおすすめ絵本のリストの作成を行っています。

○図書館職員が学校図書館担当者会議及び同司書連絡会議へ年に3回参加して連携を図っています。○子どもたちに図書館の仕事を知ってもらう機会として、毎年、小・中学校の職業体験の受け入れを行っています。

▶学校司書との交流は行っていますが、学年やクラス毎のニーズなどを考慮し、今後は、学校の図書担任との連携を図っていく必要があります。

また、小・中学校の職業体験については、今後も継続していくことが重要です。

##### ●主な取組

<p>主な取組名称 <b>関連施設との連携協力による広報</b></p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館担当者会議での情報交換。</li> <li>・ブックスタート事業検討委員会への参加。</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館担当者会議での情報共有を通じて図書館活動への理解を深めてもらい、学校との連携強化を図ります。</li> <li>・ブックスタート事業検討委員会では現場の情報を積極的に収集し、ブックスタート事業と図書館事業の相互発展を図ります。</li> </ul>	

<p>主な取組名称 <b>学校教育との連携強化</b></p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館職員と学校図書館関係者等との連携強化を図る。</li> <li>・小・中学校の職業体験の積極的な受け入れに努める。</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各図書館においてエリア毎に近隣学校との交流を推進します。</li> <li>・市内の小・中学校の職業体験を積極的に受け入れます。</li> </ul>	

## 基本方針3 地域の拠点となる図書館

### 1 市民との連携 図書館活動への参加

市民の参加や協働により利用しやすい地域の情報拠点としての図書館を目指します。

#### (1) 図書館ボランティア活動の促進

##### ●現状と課題

○令和4年度は、ボランティアと連携した講座・事業を6事業行っています。

- ▶講座・事業の実施のために連携する以外にも、ボランティアの活用を検討する必要があります。ボランティアの更新、ボランティアを対象とした研修の実施が課題となっています。

##### ●主な取組

主な取組名称	取組の内容
<b>図書館ボランティアとの連携</b>	・図書館ボランティアと連携した講座・事業の実施。
今後取り組むこと	<ul style="list-style-type: none"><li>・より充実した内容の講座・事業を実施するため、ボランティアとの連携を強化します。</li><li>・ボランティアを対象とした研修等を定期的実施します。</li></ul>

## (2) 市民団体との連携

---

### ●現状と課題

○



○



### ●主な取組

主な取組名称	取組の内容 ・ ・
今後取り組むこと ・ ・	

主な取組名称	取組の内容 ・ ・
今後取り組むこと ・ ・	

### (3) 関係機関との連携

---

●現状と課題

○



○



●主な取組

主な取組名称	取組の内容 ・ ・
今後取り組むこと ・ ・	

主な取組名称	取組の内容 ・ ・
今後取り組むこと ・ ・	

## 基本方針4 図書館を支える管理運営体制

### 1 市民の居場所としての環境の整備（充実）

市民が集う居心地の良い魅力ある図書館を目指し環境の整備を図ります。

#### (1) 施設設備の維持管理

##### ●現状と課題

- ▶
- ▶

##### ●主な取組

主な取組名称 <b>適切な施設設備の維持管理</b>	取組の内容 ・利用者が安全・安心に図書館を利用できるよう、計画的に施設設備の維持管理に努める。
今後取り組むこと ・設備の劣化等による危険や利用に際しての障害を未然に防止します。 ・省資源・省エネルギーを念頭に置いて施設設備の維持管理に努めます。	

主な取組名称 <b>新規施設の整備検討</b>	取組の内容 ・増加する人口に対応した適正な図書館サービスを提供できるよう新規施設の整備を検討する。
今後取り組むこと ・印西市公共施設整備基本方針に基づき、現存施設の統廃合、集約化、複合化を含めた新規施設の整備を検討します。	

## (2) 快適な読書環境の提供 閲覧サービス

### ●現状と課題

○図書館でのインターネット閲覧のデータベースについては、国会デジタル化資料送信サービスなどを導入して利用者のニーズに対応しています。

▶現状では新聞等の有料データベースが未導入となっています。

市民開放パソコンでの閲覧や印刷等機能に制限があることが課題となっています。

○図書館に長時間滞在する利用者が増加しているため閲覧席の不足が生じています。

▶各館とも閲覧席を増設するスペースがなく、対応策が課題となっています。

### ●主な取組

<p>主な取組名称 <b>館内での資料閲覧への対応</b></p>	<p>取組の内容 ・市民開放パソコン等利用者へのインターネット閲覧機会の拡充。</p>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞等の有料データベースの導入を進めます。</li> <li>・図書館のインターネット支援サービスの環境を整えます。</li> </ul>	

<p>主な取組名称 <b>閲覧席の設置</b></p>	<p>取組の内容 ・利用者の館内での図書館資料の閲覧に対応するため各館に閲覧席を増設。</p>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧席の配置を工夫し、増設を検討します。</li> <li>・各館でレイアウト替えを行い、利用者のニーズに合った閲覧席を増設します。</li> </ul>	

<p>主な取組名称 <b>利用者ニーズに応じた読書スペースの確保</b></p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	

## 2 専門職員の充実と育成

市民に安定した図書館サービスを提供するため、司書の確保に努め、職員のスキルアップを図ります。

### (1) 継続的な司書の確保及び職員配置の充実

#### ●現状と課題

○市立図書館6館の職員は令和4年度末現在、正規職員 18 名で、そのうち司書資格保有者は6名となっています。他に司書資格を保有している任期付職員が9名となっています。

▶市民サービスを安定的に確保するため、引き続き、司書資格を持つ正規職員の確保を要望していくことが必要です。

○

▶

#### ●主な取組

主な取組名称 <b>司書資格者の確保</b>	取組の内容 ・司書資格を有する職員の確保に努める。
今後取り組むこと ・現職員の年齢等を考慮した計画的な人的配置を検討し、正規職員の司書募集を継続的に要望していきます。	

主な取組名称 <b>職員配置の充実</b>	取組の内容 ・ ・
今後取り組むこと ・ ・	

主な取組名称	取組の内容 ・ ・
今後取り組むこと ・ ・	

## (2) 職員の資質・能力の向上 研修

### ●現状と課題

○職員が県立図書館や県公共図書館協会等が主催する実践的研修へ参加し、研修で得た情報を報告書等の回覧により職員間で共有しています。

▶研修に参加ができるよう職員の勤務体制の調整や研修費の確保が必要です。また、近年実施されているe-ラーニング形式の遠隔研修の活用が求められています。

○学校図書館担当者会議及び学校司書連絡会議へ参加し、お互いのスキルアップや連携の強化を行っています。

▶さらなるスキルアップを図るため、教育センター等以外の市の各機関との連携ができるか機会を探っていく必要があります。

### ●主な取組

<p>主な取組名称 <b>職員の能力向上</b></p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立図書館や県公共図書館協会等が主催する実践的研修への積極的な参加。</li> <li>・課題解決に向けた自主研修の励行。</li> <li>・研修で得た情報の職員間での共有。</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に参加ができるよう職員の勤務体制の調整、研修費の確保を行います。</li> <li>・遠隔研修への参加を促進します。</li> <li>・職員の自主研修を励行します。</li> <li>・研修内容を職員間で情報共有する機会をつくれます。</li> </ul>	

<p>主な取組名称 <b>関連機関との連携</b></p>	<p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校等の市の機関と連携して研修や事業を行えるよう強化を図る。</li> </ul>
<p>今後取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館担当者会議及び学校司書連絡会議への参加を継続し、相互のスキルアップや連携の強化を図ります。</li> <li>・現在の連携を維持しながら、教育センター以外の市の各機関との連携ができるか機会を探り、実施を目指していきます。</li> </ul>	

